

新木近隣センターだより

第227号

平成30年7月14日
新木地区まちづくり協議会
広報部会発行
我孫子市新木1500
新木近隣センター内
Tel 04-7188-2010



早々と梅雨が明けました。猛暑が予想されています。熱中症に気をつけましょう。早めの水分補給が大事です。水不足も、台風も心配です。千葉県南部の地震も気がかりです。

平成最後の夏を、みなさん、がんばって乗り切りましょうね。短冊や盆踊りに願いを込めて参加しましょう。

新木ふれあい夏まつり

真夏のひととき、子どもから年配者までお楽しみいただけるイベントです。

日時：8月11日（土）16：00～20：20 雨天の場合12日（日）に順延
12日も雨天の時は中止

会場：新木小学校校庭

プログラム

受付開始	16：00～
模擬店	16：00～19：30
ふれ太鼓	17：15～17：30
盆踊り①	17：30～18：00
イベント	18：00～18：50
盆踊り②	18：50～19：30
お楽しみ抽選会	19：30～20：00

子どもと大人の遊びの広場

16：00～19：30

綱引き、スイカたたき、太鼓試し打ち体験、
ヨーヨー釣り、竹鉄砲的当、輪投げ



子どもボランティア募集

新木ふれあい夏まつりの運営について、お手伝いいただける子どもボランティアを募集します。ご応募の方は、新木近隣センターまで連絡をお願いします。 ☎188-2010

第28回 ふれあいゴルフ会案内

前回は悪天候の為中止となりましたので、改めて第28回ふれあいゴルフ会として開催することとし、参加者の募集をいたします。ふるってご参加ください。

日時：9月19日（水）集合時間：8：00厳守

スタート時間：8：35 OUT/IN同時スタート

会場：おかだいらゴルフリンクス ☎29-840-0066

〒300-0402 茨城県稲敷郡美浦村大山後田1059

費用：①プレー費：9,550円（税込）各自清算 昼食代、パーティ代含む

②会費：1,500円 賞品代他 当日、受付時に徴収します

申込：先着順、10組・40名で締め切ります。新木近隣センター ☎188-2010

締切り：8月31日（金）17：00

シニア楽々講座を開きます

地域の皆さまが、明るく生き生きと過ごしていただけるよう、健康のお話と楽器を使用したリズム体操です。軽い体操ができる服装でご参加ください。

日 時：7月28日(土)13:30~16:00

会 場：多目的ホール

講 師：山口江美さん

(NPO 法人「鼓響」理事長)

お 話：ころばぬ先の知恵

楽しく聞いて安心、アレコレ

体 操：フープや太鼓を使ったリズム体操

定 員：50名(当日受付可) 無料

申込み：新木近隣センター

☎188-2010

「秋の健康まつり」開催

日 時：9月11日(火)13:30~16:00
(最終受付15:30)

会 場：新木近隣センター

内 容：

- ・渡部佳代子さん(介護福祉士)による講演と軽い体操(先着30名)、
- ・ベビーマッサージ(要予約10組、400円)
- ・足うらマッサージ(参加費500円)
- ・脳内元気度測定(先着20名)
- ・健康チェック ・体力測定 ・血管年齢測定
- ・保健師による健康相談など

参加費 無料(一部有料)

問合せ 湖北地区社会福祉協議会

☎187-2551(月~金9:30~16:30)

「平成30年7月豪雨義援金」募集

西日本を中心とした記録的豪雨により、甚大な被害に対し、我孫子市で義援金の募集を開始しました。これに呼応して新木近隣センターにも、募金箱を設置しましたので、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

「おやっこルーム」のご案内

おやっこルームは子育て中のママたちが、1人で悩んだり孤立することなく、楽しく子育てが出来るようママたちの出会いの場です。一緒に仲間づくりしませんか!

会 場：新木近隣センター 和室 日 時：毎月第2木曜日

時 間：10:00~11:30(受付開始9:45~)

9月13日 フラダンス みんなで楽しく踊りましょう

10月11日 ハロウィン どんどこ遊び(おいもほり)

11月 8日 ベビードダンス みんなで楽しく踊りましょう

(持ち物：抱っこひも・体温計・子どもの飲み物)

12月13日 クリスマス

*内容は変更になる場合があります。

絵画作品展開催 「成田線の風景」

湖北台・新木・布佐南・ふさの風の4か所の近隣センターと湖北地区公民館(コホミン)の合同の絵画展を開催します。

水彩画約100点を5回に分けて、各20点を各館2週間展示いたします。新木近隣センターは、下記日程で展示します。

風景の地域 展示期間

布佐駅・木下駅他 8/15~8/30

小林駅・安食駅他 9/1~9/14

下総松崎・成田駅他 9/16~9/29

我孫子駅・東我孫子駅 10/1~10/14

湖北駅・新木駅 10/16~10/31

「ふれあいサロン」へのお誘い

高齢者の皆さん、「ふれあいサロン」をご存知ですか。皆さんに楽しんでいただける活動を予定しています。是非、ご参加ください。お待ちしております。

会 場	新木近隣センター お茶代:100円	会 場	湖北地区公民館 お茶代:100円
時 間	10時~11時30分	時 間	10時~11時30分
9月12日 (水)	Yto Kコンサート	9月21日 (金)	いきいき健康講座 皆で歌いましょう
10月10日 (水)	マジック	10月19日 (金)	絵手紙 皆で歌いましょう
11月14日 (水)	嘉納治五郎と我孫子の歴史	11月16日 (金)	折紙・干支を折る 皆で歌いましょう
12月12日 (水)	我孫子シニア・アンサンブル 演奏・クリスマス会	12月 7日 (金)	湖北小3年生交流クリスマス会 パネルシアター
連絡先：和田	☎105-5132	連絡先：長谷川	☎188-7080

新木ふれあい文化祭参加者募集

新木地域の文化の発展をめざして、11月10日(土)～11日(日)、新木近隣センター全館を会場として「新木ふれあい文化祭」を開催します。地域在住の方、近隣センター利用の方を中心に、「芸能部門」「展示部門」の参加者を募集します。

募集：8月15日(水)～9月15日(土)

説明会：9月29日(土) 18:00～ 会議室 A・B

問合せ：新木近隣センター ☎188-2010

文化講演会 新木と日秀の将門伝説



6月17日に「文化講演会 新木と日秀の将門伝説」を開催いたしました。用意した90席がほぼ満席になる聴講者の方にお集まりいただきました。

まず、我孫子市史研究センターの関口会長より、古文書等の紙の資料が、歴史的意義が見直されないまま、ゴミとして逸失されてしまう危機について、一刻も早

い郷土資料館の建設の必要性が話されました。

講師の飯白和子さんにより、文献や家系図、地図や写真をもとに約1時間半熱心な講義で、NHKの歴史講座を聞いているようでした。



第8回新木「地域会議」開催

6月24日新木近隣センターにおいて、自治会・各地域の団体の皆さんが参加して開催されました。地震・水害の地域に、保存用カードを配布して好評を得た中で、今回は新木地区の「買物環境の支援」の現状について、4グループに分かれ具体的にどのような環境になって、どのような要望があるのかを意見交換をしました。

買物支援を検討している自治会からの報告、各送迎バスの利用(病院・自動車教習所・等の送迎用乗り物)を登録すれば乗れる等参考になる話があり、今後回数を重ねて情報収集を図り、地域の買物環境の具体策をつくっていきたいと思います。新木地区の皆さんの考えを、地域会議に寄せてください。



ふらりえ新木野 NOW 8月の予定

毎週火・木・土の午後1時から4時半まで開いています。

14日(火)と16日(木)は臨時休館です。

イベントのない日は「おしゃべりの会」です

歌声喫茶(CD音源)	4(土)	13:15～14:45
歌声喫茶(生演奏)	7(火)	13:15～14:45
つるし雛飾り	9(木)	13:00～16:00
折り紙教室	11(土)	13:00～16:00
健康体操	21(火)	13:30～14:30
折り紙教室	25(土)	13:00～16:00
認知症予防体操(カギニイ)	28(火)	13:30～14:30

☆サポーター募集中☆

ふらりえ新木野では、常時サポーター(ボランティア)を募集しています。希望の方はふらりえ新木野までお申し出ください

☆お問い合わせ

ふらりえ運営委員会

代表 渡部喜代春

☎90-1214-2700

ぼうさい あびこ④

要配慮者を災害から守ろう

(1) 災害の時こそ、手助けを！身近な要配慮者の方々

要配慮者とは、災害時に自力では迅速な避難行動や的確な情報収集が困難な方々のことです。地域ぐるみの防災対策の1つとして、日頃からコミュニケーションを図り、災害時には、力を合わせて避難支援できるように準備しておきましょう。

要配慮者の方への支援のポイント

目が不自由な方

- ・杖を持たない方の手でひじのあたりを軽くつかんでもらい、半歩前を歩く（杖や腕を引っ張らない）。
- ・行き先や方向、段差などの目の前の状況を知らせながら誘導する。



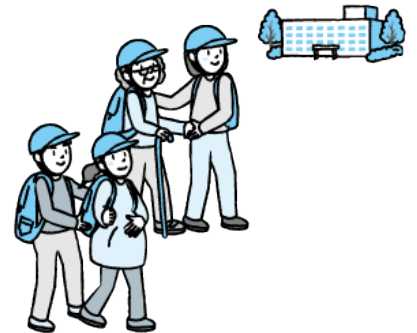
車いすを使う方

- ・階段では3～4人以上で援助し、上がる時は前向き、降りるときは後ろ向きで移動する。
- ・車いすが使えない場合は、負ぶって避難する。



乳幼児を抱える方・妊婦

- ・声をかけたり、荷物を持つなど身体的・心理的な負担を和らげる。



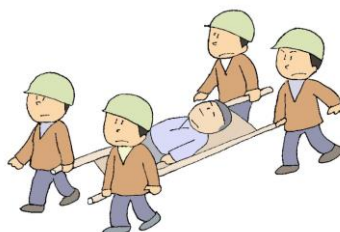
耳が不自由な方

- ・筆談や身振り、手のひらに指で字を書くなどして伝える。
- ・話すときには、口を大きくはっきり、ゆっくり動かす。



高齢者・傷病者の方

- ・緊急時にはおぶって避難する。
- ・1人での援助が困難な場合は、複数で担架や毛布などを使って避難する。



外国人の方

- ・できるだけ簡単な日本語で伝える。
- ・言葉が通じない場合は身振り手振りで避難場所へ誘導する。

